

## 人権教育(2.11.12)

昨日(11/12)、1年生から3年生までHRの時間に「新型コロナウイルス感染症から人権について考える ～誰もが安心して暮らせるために～」と題して人権問題について考えた。

最初にコロナ禍で発生している人権問題(噂話・誹謗中傷・犯人探し等)について考え、「病気」「不安・恐れ」「偏見・差別」が生まれる仕組みについて学んだ。その後、自分たちでその3つを防ぐためにできることを考えた。

「普段何気なく発している言葉で感染者が傷つくかも知れないと思いました。これからは正しい情報を選び周囲の人々やコロナウイルスへの理解を深めていきたいです。」「病気から不安、不安から差別、差別から病気へと負の循環になっていることがわかりました。多くの方がコロナ感染症に対する考えが変わると暮らしやすい世の中になると感じました。」と生徒の声。

全国的に感染者が爆発的に増加している。より一層未然防止の意識を高めよう！！





